

|   |   |          |       |           |  |
|---|---|----------|-------|-----------|--|
| A004  | <b>産官学連携プロジェクト：仁和寺で学ぶ京都の観光と文化財～京都世界遺産PBL～</b>   |          |       | 低回生受講推奨科目 |  |
| <b>講義概要・到達目標</b>  |   |          |       |           |  |
| <p>【授業テーマ】<br/>京都の世界遺産の社寺について、現地で実践的なフィールドワークを当該社寺の協力も得て行う。</p>   |   |          |       |           |  |
| <p>【授業の概要】<br/>洛北、双ヶ岡の北麓に壮大な伽藍を構える真言宗御室派の仁和寺は、建造物などの不動産だけでも、国宝、重要文化財のほか、登録有形文化財、国名勝・史跡など、バラエティに富んだ文化財を有する大寺院である。特に近年は、1泊100万円の宿泊で話題を集めた「松林庵」文化体験プログラムや紅葉のライトアップに特別な入場料を設定し写真愛好家を集めるなど、文化財を活用した先進的な企画を数多く発表し続けている。こうした動きは、昨年の文化財保護法の改正により、文化財のあり方を「保存」から観光に資する「活用」に舵を切った国の方針転換の延長線上に位置づけられる。様々な取り組みを行う仁和寺にスポットを当て、世界遺産としての魅力を掘り下げる。それとともに、仁和寺が有する貴重な文化財の活用と保存にも注目して、持続可能な世界遺産という課題にも向き合う。授業は、教室での活動と現地の見学・ヒアリングで行い、文化財の活用を通じた京都の世界遺産寺院の「経営」戦略を学ぶ機会にした。なお、この授業はコンソーシアム京都「世界遺産PBL科目」の一つであり、他大学の学生と協同で授業を作り上げる。</p>   |   |          |       |           |  |
| <p>【到達目標】<br/>1. 地域社会の課題を明確に捉えることができる<br/>2. 地域団体（企業、行政、NPOなど）のメンバーと協同でプロジェクトを推進できる<br/>3. 新しい提案で現状の課題をクリアすることができる</p>  |   |          |       |           |  |
| <b>講義スケジュール</b>   |   |          |       |           |  |
| <p>プレ授業 4月18日(日)午後 仁和寺<br/>御室桜見学と境内散策 このプレ授業は自由参加<br/><a href="https://drive.google.com/file/d/1CFidDLAFLwP40IfL964aSmn4MJ5dRSLL/view?usp=sharing">https://drive.google.com/file/d/1CFidDLAFLwP40IfL964aSmn4MJ5dRSLL/view?usp=sharing</a><br/>*日程については、変更もありうる。</p>   |   |          |       |           |  |
| 開講形態  | 通年  | 開講曜日・講時  |       |           |  |
| 単位数   | 2   | 履修年次     | 1年次以降 |           |  |
| 会場  | キャンパスプラザ京都  |          |       |           |  |
| 授業定員  |   |          |       |           |  |
| 単位互換生定員   | 10  | 京カレッジ生定員 | 0     |           |  |
| 試験・評価方法   | <p>【成績評価方法】<br/>フィールドワークとディスカッション、そして発表等を総合的に勘案する。</p> <p>【成績評価基準】<br/>授業への参加の態度、寺院関係者などとの交流、発表準備および発表における役割など、授業への積極性の高さを評価の物差しとする。</p>  |          |       |           |  |
| 超過時の選考方法  | 書類選考  |          |       |           |  |
| 受講料   |   |          |       |           |  |
| 別途負担費用  | なし  |          |       |           |  |
| その他特記事項   | <p>【授業時間外学修（予習・復習等）について】<br/>ディスカッションのまとめや発表準備等については、授業時間内では終わらない可能性が高く、課外での作業が必要なので、受講者は、そのための時間を見込んで履修すること。課外での作業時間は、各チームの進行状況による。</p> <p>【担当者からのメッセージ（履修上の留意点等）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他大学の学生との共同作業、世界遺産の寺院内での講義や実習など、通常の教室内での授業とは異なる体験をする授業なので積極的な姿勢で取り組んで欲しい。</li> <li>・テキスト、参考書はとくに指定しないが、世界遺産検定の公式テキストや、世界遺産に関する新書などを各自で読むことが望ましい。</li> <li>・連絡、質問、相談はメールを利用するので、受講者は連絡が取れるメールアドレスを必ず登録すること。登録方法は追って知らせる。</li> </ul> |          |       |           |  |
| パッケージ科目   |   |          |       |           |  |
| <p>プレ授業 4月18日(日)午後 仁和寺<br/>御室桜見学と境内散策 このプレ授業は自由参加<br/><a href="https://drive.google.com/file/d/1CFidDLAFLwP40IfL964aSmn4MJ5dRSLL/view?usp=sharing">https://drive.google.com/file/d/1CFidDLAFLwP40IfL964aSmn4MJ5dRSLL/view?usp=sharing</a><br/>第1回 5月15日(土)午後<br/>富小路まちやキャンパスまたはキャンパスプラザ京都<br/>キックオフミーティング 自己紹介 チーム編成<br/>世界遺産検定3級アシスト動画視聴<br/>課題 世界遺産としての仁和寺 その魅力に迫る<br/>チームのテーマ設定(目標は仁和寺の魅力を紹介すること)<br/>第2回 第3回 第4回 5月23日(日)午前・午後 キャンパスプラザ京都<br/>インタビュートレーニング 課題 の報告<br/>チームテーマの見直しと決定<br/>課題 チームテーマに応じた調査を行い、調査結果を報告用にまとめる<br/>第5回 第6回 第7回 6月26日(土)午前・午後 仁和寺<br/>仁和寺の境内と文化財見学取材<br/>特別講義「仁和寺の歴史とこれから」<br/>課題 の報告 チームテーマの掘り下げ<br/>課題 (夏休みの課題) チームテーマに応じた調査(継続)と取材<br/>第8回 8月28日(土)午後 キャンパスプラザ京都<br/>課題 の報告 これまでの準備状況の整理<br/>発表準備スケジュールの作成<br/>第9回 9月25日(土)午後<br/>富小路まちやキャンパスまたはキャンパスプラザ京都<br/>発表準備の中間報告1 質疑と資料のブラッシュアップ<br/>第10回 第11回 第12回 10月17日(日)午前・午後<br/>キャンパスプラザ京都<br/>プレゼンテーションレッスン 発表準備の中間報告2<br/>質疑と発表内容のブラッシュアップ<br/>第13回 11月27日(土) 午後 キャンパスプラザ京都<br/>模擬発表 発表資料と内容の最終確認<br/>第14回 第15回 12月12日(日)午前・午後 オンライン 成果発表会</p> <p>*授業は、京都光華女子大学富小路まちやキャンパス、キャンパスプラザ京都(JR京都 駅烏丸口)および仁和寺で行う。また、日程については、変更もありうる。<br/>*4月18日(日)にプレ授業として、仁和寺の御室桜の見学会を実施する。午後1時からの予定。御室桜は世界遺産、仁和寺の誇る景勝として広く知られている。自由参加としているが、仁和寺様のご配慮で、無料で見学できる絶好の機会なので、ぜひ参加してもらいたい。<br/>*6月26日(土)は、仁和寺で、境内の取材(午前・午後)と仁和寺執行長(宗務総長)吉田正裕様の特別講義(午後1時半から)を受講する。この授業のもっとも重要な核心となる講義なので、欠席しないこと。</p> |   |          |       |           |  |

【授業方法及び学生への課題・小テスト等のフィードバック】

少人数のグループにより、現地での実習を中心に授業を進める。世界遺産に登録された寺院が抱える課題や多様な文化財の活用について寺院の担当者の説明や質疑も織り交ぜながら進める。

最終的には、12月に行われる成果発表会(他の世界遺産PBL科目との合同開催)で、授業の成果を発表する。

|     |    |
|-----|----|
| 教科書 | なし |
| 参考書 | なし |